

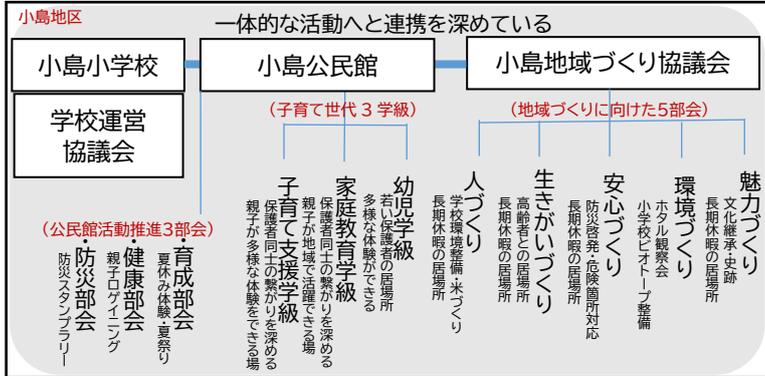
<別紙様式>

令和7年度 岐阜県地域学校協働活動事例報告書

◆本部名

市町村名	揖斐川町	本部名	小島公民館と小島地域づくり協議会
活動学校名	小島小学校		

◆組織図



◆推進員等人数

	有無	人数
地域学校協働活動推進員	無	
コーディネーター	無	
学習支援員	無	
協働活動支援員	無	
協働活動サポーター	無	
その他ボランティア	有	300

◆推進員等(コーディネーター)の立場・活動

小島地区では、地域づくり協議会が設置され、地域の課題解決に向けた5つの部会がある。人づくり部会には、地域だけでなく、校長、PTAも所属し、この部会の中で、地域との連携を図る。特に、部会長と校長が、具体的な活動になるよう調整をしている。今後は、学校運営協議会の活動へと繋げる。

公民館の事業においても、児童が活躍できる場づくりや人づくりに向けて学校と連携する活動を意図的に計画している。特に公民館主事が、校長、教頭と一緒に願う子どもの姿に向けて、話し合う場面を設けている。

◆活動の内容

※放課後子ども教室を実施している場合は、活動内容により区分してください。

内容	実施	実施場所			主な内容
		授業内	授業外	地域	
①自然体験活動・地域課題解決型学習・郷土学習	○	○		○	体験教室、探究地域を守る人、米づくり
②地域の行事、ボランティア活動への参画	○			○	夏祭り、敬老会、フェスタボランティア
③学校に対する協力活動(見守り、環境整備、授業支援など)	○			○	学校応援団、安全サポーター、草刈り、遊具整備
④学習支援活動	○			○	わくわくBASE
⑤家庭教育支援活動	○			○	家庭教育学級の開催
⑥スポーツ・部活動支援	○			○	揖斐川吹奏楽部の発表と練習場の提供
⑦その他(子ども食堂)	○			○	遊びの体験と子ども食堂

◆特色のある活動

●(活動名) わくわくBASE (長期休みの居場所)

<活動内容>

わくわくBASEは、子どもが元気に遊びまわられる場で、5年目を迎えた今夏は、13のプログラム(寺子屋、学び、体験、キャリア教育)に、184名が参加。エントリーが数分で定員に達するものもあり、小島の子もにとって、楽しみで安心できる居場所へと定着してきている。

公民館では、出来るだけ多くの大人に関わってもらい、子どもたちに体験してほしい多種多様な活動をめざしている。地域の大人が、自分たちの地域の子もたちを直接育む、貴重な機会でもある。

<効果や工夫>

- ・多彩なプログラムで構成し、毎回ほぼ定員に達している。
- ・公民館のサークル団体(書道、水彩画)は、年々力が入り、作品の指導だけでなく、子どもとの対話を楽しんでいる。
- ・夏祭り中学生リーダーのOB(大学生や社会人)が「何もしない合宿」を企画。運営する事の難しさを学ぶ場にもなっている。小学生は、地元の年の近い人との時間が楽しみで、年々参加者数が増えている。
- ・地域づくり協議会は、部会の強みを活かした「水難から身を守る、着衣泳」「地域の魅力発見、淹めぐり」「カフェ、ボランティア」など、多様な活動を企画している。
- ・これらの活動には、留守家庭児童教室の児童も参加できる。



◆問い合わせ先

担当課・係	揖斐川町教育委員会 社会教育課・文化係
連絡先	0585-23-0124